

令和 7 年 9 月 16 日
愛 媛 大 学
(公財) 松山観光コンベンション協会

四国で過去最大級の国際学術会議を 9 月 28 日から開催 ～海外から 300 名以上を含む 600 名規模の国際学術会議～ (記者説明会を実施)

来る 9 月 28 日(日)から 10 月 3 日(金)にかけて、愛媛県県民文化会館にて、第 29 回高圧力科学と技術に関する国際会議(29th AIRAPT)が開催されます。

本会議は高圧力に関する学際的な国際会議で、60 年前から世界各地で隔年開催されています。日本では過去に京都と東京での開催がありましたが、**松山のような地方都市での開催は初めて**です。愛媛大学先端研究院地球深部ダイナミクス研究センター(GRC)が開催・運営の中核を担っており、松山観光コンベンション協会による推薦を経て、**日本政府観光局による 2023 年度の「国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞**しています。

6 日間に渡る会議期間中には、**物理学・地球科学・化学・材料科学・生命科学**など幅広い分野から **500 件以上の研究発表**があります。また、**28 か国・地域から 600 名程度の参加**があることを踏まえ、**地元の皆様のご協力による神輿と太鼓の共演など、日本文化や松山・愛媛を体験してもらうイベントや、会議参加者と市民の交流も企画**しています。なお、会議終了後には新居浜地区、しまなみ海道、内子・大洲地区の 3 コースに分かれての参加者バスツアーを予定しています。

つきましては、**下記のとおり記者説明会を実施します**ので、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和 7 年 9 月 19 日(金) 10 時 30 分～

場 所：愛媛大学理学部総合研究棟 I 共通会議室(4 階)(5 枚目参照)

会見者：愛媛大学先端研究院長 入船徹男(AIRAPT-29 組織委員長)

愛媛大学 GRC センター長 土屋卓久(AIRAPT-29 愛媛実行委員長)

松山観光コンベンション協会 事務局長 菅潤治

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学先端研究院長 入船 徹男

TEL：089-927-9645

Mail：irifune.tetsuo.mx@ehime-u.ac.jp

松山観光コンベンション協会(担当：清水、岡本)

TEL：089-935-6711

Mail：convention@mcvb.jp

※送付資料 5 枚(本紙含む)

【概要】

AIRAPT は、国際高圧力学会の主催により 1965 年以来 2 年に一度、欧・米・アジアを中心とした各国の持ち回りで開催されている、高圧力を利用した物理学・地球科学・化学・材料科学・生命科学などに関する学際的な国際会議です。毎回 500-700 名程度の参加者があり、その半数程度が開催国以外からの参加者です。日本においては京都と東京で開催実績がありますが、松山のような地方都市での開催は初めてです。

この開催は、かつて国際高圧力学会会長を務めた（2011-2015 年）入船 GRC 前センター長（現愛媛大学先端研究院長）を中心として、同学会の現役員や日本高圧力学会の最近の会長経験者などにより提案されました。その結果、対抗する米国ラスベガスを抑え、この 29th AIRAPT の松山開催の招致に成功しました。この招致を受け、松山観光コンベンション協会（以下、協会）との協力で開催準備を進めるとともに、協会の推薦を受けて応募した日本政府観光局（JNTO）の 2023 年度「国際会議誘致・開催貢献賞」を国際会議誘致の部で受賞しました。

その受賞理由は、「強力な国内運営組織による誘致活動により、地方都市に誘致したことが評価を受けた。地域に超高压科学分野に関連した企業や研究拠点となる大学があり、松山市での開催意義が大きく、レガシー効果が期待できる」とされており、愛媛大 GRC という超高压科学の世界的拠点があること、また、地域との連携による、国際会議とその関連イベント開催を地方都市の財産として残せることが評価されました。

【会議概要】

- ・ 参加者所属国：計 28 か国・地域（オーストラリア、オーストリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、クロアチア、チェコ、フランス、ドイツ、インド、イスラエル、イタリア、日本、パキスタン、フィリピン、ポーランド、韓国、ロシア、サウジアラビア、スロバキア、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、タイ、イギリス、アメリカ）
- ・ 参加者数：600 名超（うち海外から 300 名超、いずれも参加当日見込み）
- ・ 主要セッション：高圧装置・技術開発、物性物理、材料科学・固体化学、高圧流体、生物学・食品科学、地球惑星科学、衝撃圧縮、水素化物超伝導、ナノ結晶材料、高圧下変形
- ・ 特別セッション：①水素化物超伝導、②ナノ結晶材料、③高圧下変形

【注目講演】

超高压を利用することにより、物理学者の長年の夢である常温下で超伝導を示す物質が明らかになりつつあります（特別セッション①関連）。また、超高压を利用することによる新たなナノ材料の合成が報告され、産業界にも大きなインパクトを与える可能性があります。

す(特別セッション②関連)。放射光強力X線と高圧下変形実験を組み合わせることにより、深発地震の発生や金属の破壊過程に関する新たな進展があります(特別セッション③関連)。

【関連イベント】

○文化体験

- ・ 大江戸助六太鼓、神輿パフォーマンス：10月1日(水)夜に松山三越 1F 坊ちゃんフードホールで行われる本会議のカンファレンスディナーにて、和太鼓演奏家である座古瑞穂さんによる大江戸助六太鼓演奏を披露します。最初は20時からフードホール内にて演奏、その後、秋祭りを直前に控えるこの時期、小唐人大神輿により、松山三越店舗内に展示している神輿の担ぎ練り歩きとパフォーマンスを20時半から三越前の大街道にて披露するとともに、それに合わせての太鼓演奏を行います。
- ・ 茶道：愛媛大学サークルの茶道裏千家愛和会の先生と学生が、大会期間中に会場にて参加者へ抹茶と茶菓子の提供をします。
- ・ 水引体験：愛媛県の伝統工芸品の伊予水引を講師レクチャーに従って参加者に制作してもらいます。
- ・ 着物体験：10月1日、希望者には会場である県民文化会館にて着物を着てもらい、そのまま松山三越まで移動してカンファレンスディナーに参加してもらいます。

○愛媛大学生による企画

- ・ ダンスパフォーマンス：全国大会の入賞実績のある愛媛大学ダンス部によるパフォーマンスを期間中に2回披露します。1回目は、9月28日(日)17時から開始のウェルカム・レセプションにて参加者も一緒に楽しめるパフォーマンス、2回目は、9月29日(月)8時半からのオープニングセレモニーの舞台において行います。
- ・ 茶道：前掲の通り
- ・ ハラル対応ランチ：期間中の昼食時間帯に県民文化会館前広場にて、ハラル対応のランチを提供します。ハラル対応のたこ焼き・大判焼きのテント販売や、ハラルやベジタリアン等を対象にした食品ピクトグラムシールを制作します。この取組は愛媛大学の日本人学生の有志が行い、インドネシア留学生がサポートします。

○その他

- ・ 市民講演会：9月12日にご案内したイベントです。9月28日(日)14時から県民文化会館にて開催します。
- ・ バンケット：三越・松山大街道商店街振興組合の協力のもと、期間半ばの10月1日(水)夜に松山三越 1F 坊ちゃんフードコートで行われる本会議のカンファレンスディナーで数百人の会議参加者が一同に会します。当フードコートを貸し切り、松山・愛媛の食

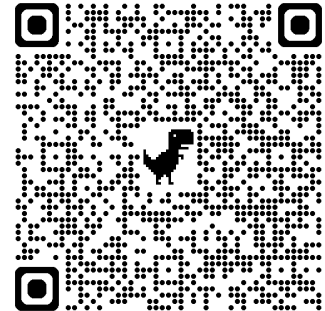
材・料理などを各店舗が提供するとともに、大街道に面した店舗からの提供も予定しています。上記の通り、大江戸助六太鼓、神輿パフォーマンスを披露します。

・エクスカーション：会議終了翌日の10月4日（土）の会議参加者向けの日帰り周遊イベントです。新居浜コース（住友重機見学、旧広瀬邸、別子銅山記念館、マイントピア別子）、しまなみコース（大山祇神社、しまなみ来島海峡遊覧船、亀老山展望台）、内子・大洲コース（内子町散策、臥龍山荘、大洲城、JR下灘駅）の3コース。

【会議期間中の取材について】

期間中は会議の様子や関連イベントをぜひご取材ください。その際には、お手数ですが事前に以下のURL（もしくは二次元バーコード）から登録をよろしくお願いいたします。受付にて報道機関皆さま用の腕章をお渡しします。

<https://forms.office.com/r/6yDkPpL9T9>



【参照 HP】

AIRAPT-29

<https://smartconf.jp/content/airapt29>

日本政府観光局（JNTO）国際会議誘致・開催貢献賞（以下より「2023」をクリック）

<https://mice.jnto.go.jp/about-jnto/activities/commendation/>

愛媛大学先端研究院地球深部ダイナミクス研究センター

<https://www.grc.ehime-u.ac.jp/>

公益財団法人 松山観光コンベンション協会

<https://www.mcvb.jp/>

J O H O K U
CAMPUS